

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【公表番号】特表2016-518744(P2016-518744A)

【公表日】平成28年6月23日(2016.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-038

【出願番号】特願2016-502842(P2016-502842)

【国際特許分類】

H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 M	11/00	(2006.01)
H 04 W	4/00	(2009.01)
H 04 W	4/18	(2009.01)
H 04 W	88/02	(2009.01)

【F I】

H 04 M	1/00	S
H 04 M	11/00	3 0 3
H 04 W	4/00	1 1 1
H 04 W	4/18	
H 04 W	88/02	1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

マルチSIMワイヤレスデバイス上で同時のアクティブな通話を維持する方法であって、第1のSIMに関連付けられた第1の無線周波数(RF)リソース上で着信音声通話を受信するステップと、

前記ワイヤレスデバイスが、第2のSIMに関連付けられた第2のRFリソース上でアクティブな音声通話を有するかどうかを判定するステップと、

前記ワイヤレスデバイスが、前記第2のSIMに関連付けられた前記第2のRFリソース上でアクティブな音声通話を有すると判定したことに応答して、前記着信音声通話および前記アクティブな音声通話のうちの1つを処理するために音声/テキスト会話モードを開始するステップとを備え、

前記音声/テキスト会話モードは、

発呼者の音声をテキストデータに変換するステップと、

前記ワイヤレスデバイス上で前記テキストデータを表示するステップと、

ユーザからテキスト入力を受け取るステップと、

前記テキスト入力を機械生成された音声に変換するステップと、

前記機械生成された音声を前記発呼者に送信するステップとを備える方法。

【請求項2】

前記着信音声通話および前記アクティブな音声通話のうちの1つを処理するために前記音声/テキスト会話モードを開始するステップは、

前記着信音声通話の前記ユーザに通知するステップと、

前記音声/テキスト会話モードに入ることを選択するステップと、

前記着信音声通話と前記アクティブな音声通話のいずれが前記音声/テキスト会話モードを使用して処理されるかを識別するステップとを備える請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記音声/テキスト会話モードに入ることを選択するステップは、ユーザ入力の促しを出力して、前記促しに応答して受け取られたユーザ入力に従って選択を行うステップを備える請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記着信音声通話と前記アクティブな音声通話のいずれが前記音声/テキスト会話モードを使用して処理されるかを識別するステップは、ユーザ入力に基づく請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記着信音声通話を処理するために前記音声/テキスト会話モードを使用することを選択するユーザ入力を受け取ったことに応答して、前記着信音声通話が前記音声/テキスト会話モードで行われるという通知を前記着信音声通話の発呼者に送信するステップをさらに備える請求項2に記載の方法。

【請求項6】

前記アクティブな音声通話を処理するために前記音声/テキスト会話モードを使用することを選択するユーザ入力を受け取ったことに応答して、前記アクティブな音声通話が音声/テキスト会話モードに切り換えられるという通知を前記アクティブな音声通話の発呼者に送信するステップをさらに備える請求項2に記載の方法。

【請求項7】

前記着信音声通話および前記アクティブな音声通話のうちの1つを処理するために前記音声/テキスト会話モードを開始するステップは、

前記着信音声通話の前記ユーザに通知するステップと、

所定の規則のセットが満足させられると、前記音声/テキスト会話モードに自動的にに入るステップとを備える請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記アクティブな音声通話が終了したかどうかを判定するステップと、

前記アクティブな音声通話が終了したと判定したことに応答して、前記着信音声通話を処理するための前記音声/テキスト会話モードの使用を終えるかどうかを選択するためのユーザ入力を要求するステップとをさらに備える請求項5に記載の方法。

【請求項9】

前記通話が前記音声/テキスト会話モードで行われるという通知を前記着信音声通話の発呼者に送信するステップは、事前記録されたオーディオメッセージを前記発呼者に送信するステップを備える方法であつて、

前記事前記録されたオーディオメッセージは、前記発呼者の音声が、前記ユーザに表示されるようにテキストに変換され、ユーザ応答が、機械生成された音声を介して聞かれることを前記発呼者に知らせる請求項5に記載の方法。

【請求項10】

発呼者の音声をテキストデータに変換するステップは、

前記発呼者の音声を、音声-テキスト変換ができるサーバに送信するステップと、

前記サーバから、前記発呼者の音声のテキスト転記を受信するステップとを備え、

前記テキスト入力を機械生成された音声に変換するステップは、

前記テキスト入力を、テキストを機械生成された音声データに変換するように構成されたサーバに送信するステップと、

前記サーバから、前記機械生成された音声データを含む音声データパケットを受信するステップとを備える請求項1に記載の方法。

【請求項11】

請求項1から10のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された手段を備える
ワイヤレスデバイス。

【請求項 1 2】

請求項1から10のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成されたプロセッサ実行可能命令を記憶している非一時的なプロセッサ可読記憶媒体。